意外と知らない、「記事」になるプレスリリース配信とは？昔とは違う、イマドキのプレスリリース配信事情に迫る！

現在、大企業からベンチャー企業まで多くの企業がプレスリリースを配信しております。プレスリリース配信市場が伸びている理由として、近年の広告価値の減少に伴う広告費用の削減やソーシャルメディアを発端とした、自社発信ではなく第３者に情報を発信してもらうことで得られる信頼感・信用力に各企業の注目が集まっているといった背景があります。
プレスリリースの配信と言えば、以前はFAXと郵送による配信が中心で、手作業で各メディアの連絡先を集めながらの配信でしたので、プレスリリース配信には非常に大きな労力がかかっていました。

しかしながら、昨今では安価に、そして手軽にプレスリリース配信を行うことのできる配信代行サービスが増え、プレスリリース配信への敷居が大きく下がったためにプレスリリース原稿の質が依然と比べ低下しており、特にWEB媒体のアクセスアップを目的とした内容の薄い乱発的なプレスリリースが目立っております。

弊社が運営する『RALLY
Press』には毎日数多くのプレスリリースが届いておりますが、プレスリリース内容の多くが自社サービスをアピールする「広告」とも取れる内容です。
プレスリリースの本来の意義は、『メディアを通じて消費者（世間）に有益な情報をお伝えし、広告では与えることのできない「気づき」を与えること。』であると弊社では捉えており、単純な新製品やサービスの発表等のプレスリリースは取り上げられにくいといった調査結果も出ております。

したがって、プレスリリース配信に伴う原稿を作成する場合には、まず「気づき」を与えることをお勧めしています。
世間一般には「知っていそうで知らなかった情報。」（曖昧な情報認識）や「日常生活においては自ら気づくことはないが、提唱されることで気づく情報。」（情報の再認識）が山のように存在します。
そのような「気づき」と「今社会に求められているモノ・コト」が、自社サービスや商品とどのような関連があるのかを的確に汲み取り、イベントや季節「春・夏・秋・冬、クリスマス、バレンタイン、ホワイトデー、卒入学」等時事性を絡ませた、世間の関心が今どこに向いているのかを考えたプレスリリースの作成をすると記事として取り上げられやすくなると弊社では捉えております。

現在のプレスリリースを配信する理由の大きな一つに、自社ホームページのアクセスアップ（SEO対策）と考えている配信元が多く、その結果プレスリリースの配信は「質よりも配信数」といった本来のプレスリリースの意義が薄れてしまっている現状傾向において、弊社では隠れた優良サービスを持っている多くの中小ベンチャー企業がプレスリリースを介してより多くの方々に認知してもらえるチャンスが増えるよう今後ともより「記事化」を目指したプレスリリースの配信を行っていきます。

－「あったらいいな」を実現し、「あったらいいな」を拡散させる－をモットーに、低予算で高収益を生み出すベンチャー・中小企業の発展を応援します。

■株式会社CuA unitedについて
～「あったらいいな」を実現し、「あったらいいな」を拡散させる～
プレスリリースの新しいカタチ『RALLY Press』事業、広報部門を変える『PR - BOX』事業
代表者 ： 代表取締役 細谷祐輔
所在地 ： 愛知県名古屋市中区上前津2-10-20スカイタウン上前津３F
コーポレートHP：http://cuaunited.com/
ラリープレスHP：http://cuaunited.com/rallypress.html

■本リリースに関するお問合せ先
株式会社キュアユナイテッド
担当 ： 松倉
TEL ： 052-332-1334
E-Mail ： info@cua-united.com

Generated by ぷれりりプレスリリース
https://www.prerele.com